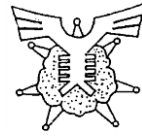


7月の帰宅時刻は
6:00です

7月の月目標は、「ていねいな言葉を使おう」です。

みそのっ子



第4号
苫小牧市立美園小学校
生徒指導部だより
令和5年. 6. 30

樽前山神社祭典について

7月14日(金)～16日(日)は、樽前山神社のお祭りです。昨年から再び開催されて、楽しみにしている人も多いことと思います。学校では、以下のようなことを守るよう指導します。ご家庭でも出掛ける前に確認し、事故やトラブルに巻き込まれないよう楽しく過ごさせて下さい。



- ① 1～3年生は必ず保護者と一緒に行かせてください。
- ② ②4～6年生は友達と一緒に行ってよいですが、午後6時までには帰宅させましょう。
※6時を過ぎる場合は、保護者と一緒に行動すること。
※巡回中、6時以降に子供だけで遊んでいる小学生に声を掛けると「保護者は向こうにいます。」と答える子が多くいます。離れたところにいたのでは保護者同伴とは言えません。必ず一緒に行動することをご家庭でも確認してください。
- ③ 自転車で行くときは、保護者の許可を得て決められた駐輪場に正しく置かせてください。
(他の通行する方々の迷惑にならないように置かせてください。)
- ④ お金の貸し借り、おごったり、おごられたりはさせないでください。
(トラブルの原因となります。)
- ⑤ 多額のお金は持ち歩かせないでください。
- ⑥ “知らない人についていかない” など、「いかのおすし」を必ず守らせてください。
- ⑦ 食べ残したのや景品などのごみを散らかさないことを約束させてください。

いじめ悩みアンケートの結果から

5月に学校で実施した1回目の「いじめ悩みアンケート」の結果の3点を取り上げて説明します。

1. 4月から嫌な思いをしたことがある 82名
2. 今も嫌な思いをしている（第1学年を除く）34名
3. 誰にも相談しない（第一学年を除く） 19名

今年度から、全市で「4月から嫌な思いをしていることがある」ことを、いじめと認知することになりました。それぞれの事案について、各担任は双方から詳細な事実関係を詳しく聞き、解決を図りました。その後も、同様なことが起こらないか注視していきます。



<1～3について>

「1. 嫌な思いをしたことがある」では、「ひやかし・からかい・悪口」がほとんどであり、加害者への指導で出てくる言葉の多くは、ふざけて言った、というものでした。「ふざけ」も「いじめ」であるという認識で、他者意識をもって行動できるように指導を続けています。

「2. 今も嫌な思いをしている」については、担任だけでなく生徒指導部を中心に、学校全体で「いじめは絶対に許さない」という姿勢で対策や指導に当たっていきます。

「3. 誰にも相談しない」の件数については、とても重要だと考えています。嫌なことが起こったとしても、誰かに相談できるのと、誰にも相談しない・できないのでは大きく意味が異なるからです。学年が上がるにつれて件数が多くなっています。

いじめ悩みアンケートは「いじめは、どの学級の誰にでも起こりうるもの」という認識の元、いじめの早期発見と早期解決につなげることをねらいとして実施しています。次回は10月に実施予定です。

<美園小がいじめをなくするために目指す3つの項目>

- 思いやりのある子供を育てる
（「人の気持ちを想像する」・「相手の立場になって考える」）
- 子供たちが何でも相談できる人間関係とその時間をつくる
- 学校・家庭・地域の協働を大切にする